

修学院第二小学校 学校経営方針

令和5年4月3日
京都市立修学院第二小学校
校長 中村理恵

＜令和5年度 学校教育目標＞

『自ら考え行動し、仲間とともに伸びる

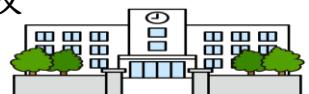
たくましい 修二の子ども』

し
ゆ
う
に
自主自律
友情をはぐくみ
美しい心で
虹をかけよう

◇めざす学校像◇

『みんなが主役 一人ひとりの笑顔が輝き 信頼される学校』

- 子どもの豊かな学びと健やかな成長を、家庭・地域とともに支える学校
- 全ての人の願いや思いを実現し、笑顔があふれる温かい学校
- 健康と安心・安全、安らぎと規律のある、美しい学校



◇めざす子ども像◇

知
徳
体

夢に向かって自ら学び、他者と協働しながら高め合う子 (確かな学力)

互いに尊重し合い、仲間とともに伸びる自律した子 (豊かな心)



たくましい心と体をはぐくみ、「いのち」を大切にする子 (健やかな体)

確かな学力

- 自ら学ぶ意欲とわかる喜び
- 基礎学力の定着と考える授業
- 話す・聞く力の醸成
- 一人ひとりの興味関心を生かす
- 「生きる力」をはぐくむ

豊かな心

- 相手意識をもつ
- 自分も人も大切にする
- それぞれのよさを認め合う
- 協働し、ともに成長する
- 自己肯定感・自己有用感の向上

健やかな体

- 自他の「いのち」を守る
- 「心理的安全性」
- 粘り強く、挑戦し続ける逞しさ
- 体力向上と健康教育の充実

◇目指す教職員像◇

学校組織の一員として 互いに高め合い よりよい学校の創造に汗をかく教職員

- 子どものよさを見取り、それぞれの子どもの可能性を広げるために努力する教職員
- 育成すべき資質・能力を意識して、子どもが主体的な学びを通して「喜び」を実感する学校教育を実現する教職員
- 自らの個性を生かし、協働しながら、一人ひとりが主体的に学校運営に関わる教職員
- 謙虚な姿勢を忘れず、子ども・保護者・地域に寄り添いながら、
丁寧かつ迅速に組織的に課題解決に向かう教職員

